

令和4年8月19日  
みやぎ仙南農業協組合

## お客様本位の業務運営に関する取組方針

当組合では、《「食」と「農」を未来へつなぎ、豊かなくらしと心を育み、夢と笑顔が溢れる地域づくりに貢献します。》というコンセプトのもと、地域農業の振興、自然環境保全、安全な食料生産と供給により、安心して暮らせる豊かな地域社会の創造に貢献する活動を展開しております。

当組合は、この基本理念のもと、金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直して参ります。

### 1. お客さまへの最適な商品提供

- (1) リスクのある商品や複雑な商品知識、取引経験、資産の状況および取引目的・ニーズ等を把握し、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。そのためにライフプラン等をお伺いし、金融取引に関する基本的な情報を提供したうえで、「資産運用ガイダンス」に基づき、流動性資金・安定性資金・収益性資金に分けて投資性の適切な割合等を検討し、目標資産額に向けて多様なニーズにお応えできる商品を選定いたします。なお当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。

【原則2本文および(注)、原則3(注)、原則6本文および(注2、3)】

### 2. お客さま本位のご提案と情報提供

- (1) お客さまの金融知識・取引経験・資産の状況等に応じてお客さまの利益に適うと考える商品の提供を行います。【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】
- (2) お客さまの投資商品選択の判断に資するよう、特に商品ごとの重要な情報やリスク・手数料等は、十分に時間をかけて適切な資料を用いて、ご理解いただけるまで分かりやすく丁寧な説明に努めます。【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

### 3. 利益相反の適切な管理

- (1) お客さまの商品選定や情報提供にあたりお客さまの利益を不当に害することのな

いよう「利益相反管理方針」に基づき適切に管理いたします。【原則 3 本文および (注)】

- (2) 当組合では、サービスの高度化を目指して、グループ会社や運用会社との共創に取り組んでおります。利益相反管理方針に基づき適切に管理を行うとともに月次・年次の定期モニタリングにより適切に管理いたします。

#### 4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材育成と体制の構築

- (1) 研修等により専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、運用環境が大きく変化した場合など、適時に市況や商品の運用状況等、お客さまの投資判断に役立つ情報を提供し丁寧なアフターフォローに努めます。
- (2) お客さまの多様な資産運用等のニーズに応じて、金融・投資知識の向上や市場動向の把握に役立つセミナーを開催し、お客さま本位の業務運営を実現するための体制を構築いたします。

【原則 2 本文および (注)、原則 6 (注 5) 原則 7 本文および (注)】

#### 5. お客さま本位の業務運営にかかる成果指標 (KPI)

- (1) 当組合における「お客さま本位の業務運営」の取組状況を確認いただけるように、成果指標を定期的に公表し、より良い業務運営につなげてまいります。

【原則 2 本文および (注)】

- (2) 「お客さま本位の業務運営に関する取組状況および KPI 実績値の公表について」として、お客さまが金融機関を選定するうえで比較できるよう当組合のホームページに、比較可能な指標を公表いたします。

(※) 上記の原則および注番号は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」(2021年1月改訂)との対応を示しています。